

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2020年2月22日

北海道社会保障推進協議会

Tel:011-758-2648

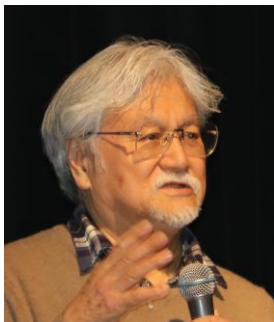
FAX:758-4666

## いのちとくらしを守れ！



**2.15 第9回北海道総決起集会・パレード 260人参加**

2月15日、第9回いのちとくらしを守れ！北海道総決起集会が行われ、約260人が集まりました。安倍政権による社会保障改悪や昨年10月の消費税増税などによって、国民のいのちとくらし、地域経済が危機に瀕しています。しかし、安倍政権は、今国会に、国民いじめの2020年度予算案を提案し、年金、介護、働き方などの改悪法案を準備しています。市民と野党の共闘を広げ、社会を変える取り組みを広げるため、記念講演や、各分野の実態やたたかいについてのリレートークで、学び交流し合い、パレードも行いました。参加者から「改めて決意を固めました」などの感想が寄せられました。



### 記念講演「尊厳をもって地域で生きる」

記念講演は、金沢大学名誉教授の井上英夫さん(日本高齢期運動サポートセンター理事長・生存権裁判を支援する全国連絡会会長など)が、「尊厳をもって地域で生きる—平和生存権・住み続ける権利・人権としての社会保障・社会福祉—」と題して講演しました。

「基本的人権に対しては『支援』ではなく『保障』しなければならないこと」「自民党の憲法改定案で97条(基本的人権が侵すことができない永久の権利)を削除しているのは、国民のたたかいは恐れているから」「日本の生存権を求めるたたかいは25条の『最低限度』の水準が焦点になるが、世界的には『十分な生活』と『最高水準の健康』を保障・享受することが水準になっている。日本も世界に合わせて発展させる必要がある」と訴えました

### 7人から深刻な実態やたたかい報告

- 消費税問題 (北商連会長・石塚隆幸さん)
- 労働者 (道医労連委員長・鈴木緑さん)
- 高齢者 (高齢期運動連絡会会長・渡部務さん)
- 生活保護利用者 (生活保護利用者・高坂千秋さん)
- 地域医療問題 (道民医連部長・木幡秀男さん)
- 国保問題 (札幌北区生健会事務局長・吉田日出男さん)
- 介護問題 (ケアマネジャー・本多なおみさん)

発言の要旨は、『笑顔でくらしたい』で紹介します。



**パレード** 共済ホールから自民党事務所へ